

**平成24年度**

**第 1 回**

**武蔵村山市公民館運営審議会会議資料**

**平成24年5月25日(金)**

**武蔵村山市公民館運営審議会**

## 報告事項1 平成23年度公民館講座実施報告について

このことについて、次のとおり報告します。

### 1 公民館講座実施概要

#### (1) 市民講座

講座名	回数	時間帯	会場
ヨガ&ピラティス	全3回	2月24日から3月9日 金曜日 午後7時から9時まで	緑が丘ふれあいセンター
和太鼓入門	全4回	2月25日から3月18日 日曜日 午後2時から4時まで	教育センター
市民企画講座 「地域から見た 環境問題」	全7回	11月24日から2月23日 木曜日 午後2時から4時まで	さくらホール(市民会館) 他

#### (2) 家庭教育講座

※ 一時保育有

講座名	回数	時間帯	会場
夏休み 親子で木工作	全1回	8月7日 土曜日 午前10時から12時まで	さくらホール(市民会館) 他
親子のためのお菓子作り	全1回	2月5日 日曜日 午後1時30分から 3時30分まで	三ツ木地区会館

#### (3) シルバー教室

講座名	回数	時間帯	会場
健康ウォーキング	全4回	11月4日から12月2日 金曜日 午後2時から4時まで	緑が丘ふれあいセンター
パソコン入門講座	全3回	2月28日から3月1日 火・水・木曜日 午後2時から4時まで	中部地区会館

#### (4) リーダー研修会

講座名	回数	時間帯	会場
平成23年度 武蔵村山市リーダー 研修会	全6回	6月12日から8月7日 日曜日 午後1時30分から 4時30分まで (宿泊研修あり)	さくらホール(市民会館) 屋外体験学習広場 他

## 2 公民館講座事業報告

### 市民講座：ヨガ&ピラティス

- 1 目的 自分の身体の状態にあわせて、無理なく身体を動かし、心身のストレスを癒し、健康な身体をつくるヨガやピラティスの講習会を行うことで、心身の健康への関心を高めると同時に、講座を通して市民の交流、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化を図る。
- 2 日時 2月24日、3月2・9日（金）  
午後7時から9時まで（全3回）
- 3 場所 緑が丘ふれあいセンター 会議室1・2
- 4 対象 市内在住・在勤・在学の方
- 5 定員 20人
- 6 申込者数 56人
- 7 参加者数 1回目：16人、2回目：17人、3回目：14人
- 8 参加費 無料
- 9 受付方法 電話もしくはFAX
- 10 受付期間 平成24年1月16日から1月31日まで
- 11 講師 千葉 和子 氏（フィットネスインストラクター）
- 12 講師謝礼 9,000円×2時間×3日＝54,000円

## 市民講座：和太鼓入門

- 1 目的 普段、演奏する機会の少ない和太鼓に触れることで、講座を通して市民の交流、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化を図る。
- 2 日時 平成24年2月25日（土）、3月4・11・18日（日）  
午後2時から4時まで（全4回）
- 3 場所 教育センター 学習室（市民総合センター3階）
- 4 対象 市内在住・在勤・在学の方
- 5 定員 15人
- 6 申込者数 12人（途中参加1名含む）
- 7 参加者数 1回目：9人、2回目：6人、3回目：10人、4回目：6人
- 8 参加費 無料
- 9 受付方法 電話もしくはFAX
- 10 受付期間 平成24年2月1日から2月15日まで
- 11 講師 関東武蔵太鼓の方々
- 12 講師謝礼  $9,000円 \times 2時間 \times 4日 = 72,000円$

## 市民講座:市民企画講座「地域から見た環境問題」

- 1 目 的 武蔵村山市の現状を理解し、環境に対する意識を高めることとともに、講座への参加を通じて市民の交流及び地域社会への参加を促進し、連携意識の強化を図る。
- 2 日 時 平成23年11月24日、12月8・15日、  
平成24年1月12・26日、2月9・23日(木)  
午後2時から4時まで(全7回)
- 3 場 所 さくらホール(市民会館)会議室等
- 4 対 象 市内在住・在勤・在学の方
- 5 定 員 20人
- 6 申込者数 12人(事業開始後、受講生の誘いにより6人追加)
- 7 参加者数 1回目:10人、2回目:10人、3回目:14人、4回目:12人  
5回目:13人、6回目:11人、7回目:11人
- 8 参加費 無料
- 9 受付方法 電話もしくはFAX
- 10 受付期間 平成23年11月1日から11月15日まで
- 11 講 師 環境を考える市民の会
- 12 講師謝礼  $3,000\text{円} \times 2\text{時間} \times 7\text{日} = 42,000\text{円}$

## 家庭教育：親子で木工作

- 1 目 的 親子が一緒に時間を過ごすことのできる夏休み期間中に、子どもたちが普段は扱う機会の少ない道具の使い方を学び、プランター等を作成する木工作を通じて、親子のコミュニケーションをはかり、子どもたちに対する親の理解を深める一助とする。
- 2 日 時 平成23年8月7日（日）  
午前10時から午後0時30分まで
- 3 場 所 さくらホール（市民会館）展示室
- 4 対 象 市内在住・在勤の親子（小学生とその保護者）
- 5 定 員 親子15組
- 6 申込者数 親子13組
- 7 参加者数 親子12組（保護者 男：7人 女：5人 子供 男：5人 女：7人）
- 8 参加費 無料（材料費として500円）
- 9 受付方法 電話もしくはFAX
- 10 受付期間 平成23年7月1日から7月15日まで
- 11 一時保育 有（内訳：4歳男児1人）
- 12 講 師 内田高志氏（東京土建村山大和支部）他4人
- 13 講師謝礼 7,000円×3時間＝21,000円

## 家庭教育：親子のためのお菓子作り

- 1 目的 普段家で行うことの少ないお菓子作りを一緒に行い、親子で作ることを通じて、親子のコミュニケーションを図り、子どもたちに対する親の理解を深める一助とする。
- 2 日時 平成24年2月5日（日）  
午後1時30分から3時30分まで
- 3 場所 三ツ木地区会館 実習室
- 4 対象 市内在住・在勤の親子
- 5 定員 親子12組
- 6 申込者数 親子12組（内訳 大人12人 子供14人）  
1組募集要件に沿わなかったため落選。
- 7 参加者数 親子11組  
（保護者 女：11人 子供 男：4人女：9人）
- 8 参加費 無料（材料費として1,000円）
- 9 受付方法 往復はがき
- 10 受付期間 平成24年1月4日から1月16日まで
- 11 一時保育 有（内訳：2歳女兒1人）
- 12 講師 岡本 正子 氏（管理栄養士・国際薬膳師）
- 13 講師謝礼 13,000円×2時間＝26,000円

## シルバー教室：健康ウォーキング

- 1 目 的 日々の生活において、何気なく行っている「歩く」という行為には心身のストレスを癒し、腰痛やひざ痛、さらには生活習慣病など、様々な健康の悩みを改善する効果が期待できる。  
また、本講座への参加を通じて、受講生間の交流をはかり、高齢者が楽しく学習するなかで、自らの生活に生きがいを見出せるよう、体験学習の機会を提供し、高齢者の社会参加への推進を図ることを目的とする。
- 2 日 時 平成23年11月4、11、25日（金）、12月2日（金）  
午後2時から4時まで（全4回）
- 3 場 所 緑が丘ふれあいセンター 多目的ホール1・2
- 4 対 象 市内在住・在勤の60歳以上の方
- 5 定 員 50人
- 6 申込者数 45人
- 7 参加者数 1回目：37人、2回目：37人、3回目：36人、4回目：33人
- 8 参加費 無料
- 9 受付方法 往復はがき
- 10 受付期間 平成23年10月1日から10月21日まで
- 11 講 師 駒崎 優 氏（NPO 法人ウォーキング研究所）
- 12 講師謝礼 11,500円×2時間×4回＝92,000円

## シルバー教室：パソコン入門講座

- 1 目 的 情報化が進む現代において、普段から家庭でも使われているパソコンの操作技術を習得することを目的とする。特に市民から要望のあったこれまでパソコンを全く操作したことのない方を対象とした初心者向けの講座を実施する。  
また、本講座への参加を通じて、受講生間の交流を図り、高齢者が楽しく学習する中で、自らの生活に生きがいを見出せるよう、学習の機会を提供し、高齢者の社会参加への推進を図る。
- 2 日 時 平成24年2月28・29日（火・水）、3月1日（木）  
午後2時から4時まで（全3回）
- 3 場 所 中部地区会館（市役所4階）401大集会室
- 4 対 象 市内在住・在勤の60歳以上の市民
- 5 定 員 15人
- 6 申込者数 15人
- 7 参加者数 1回目：12人、2回目：10人、3回目：13人
- 8 参加費 無料
- 9 受付方法 電話またはFAX
- 10 受付期間 平成24年2月1日から2月15日まで
- 11 講 師 藤野 幸子 氏、加藤 倫子 氏、鎌田 洋子 氏  
（立川市生涯学習リーダー）
- 12 講師謝礼 9,000円×2時間×3日＝54,000円

**平成23年度 武蔵村山市リーダー研修会**

- 1 目的 地域活動のリーダーを養成することを目的として、野外活動施設での体験実習を中心に、グループ活動や野外活動を通じてリーダーとして基本的な知識、技術、態度を学習する。
- 2 日時 平成23年6月12、26日、7月10、24、7月30から8月1日、8月7日  
午後1時30分から4時30分まで（全6回）
- 3 場所 中部地区会館、屋外体験学習広場、山梨県西湖周辺
- 4 対象 市内に住所を有する小学校五年生から高校三年生までの青少年
- 5 定員 20人
- 6 申込者数 15人
- 7 参加者数 9人（男子3人・女子6人、小学生5人・中学生4人）
- 8 参加費 無料（食材費・材料費として8,000円）
- 9 受付方法 電話
- 10 受付期間 平成23年5月6日（金）から同月27日（金）まで
- 11 講師 武蔵村山市の教育を支援する市民の会 安原 武平 氏 ほか数名

12 講師謝礼

		単価	人数
デイキャンプ・ 宿泊	講師	20,000円/日	1回につき1人
	スタッフ	6,000円/日	1回につき3人
その他	講師	3,000円/時間	1回につき1人
	スタッフ	850円/時間	1回につき3人

## 報告事項2 平成24年度公民館講座実施予定について

このことについて、次のとおり報告します。

### 平成24年度公民館講座実施計画（案）

区分	講座名	回数	予定月	備考
市民講座	運動講座 (実技・連続講座)	全3回		市民を対象に、生涯を楽しむ、充実させるための知識・知恵・技術について学習する機会を提供し、生活の質の向上に役立てるとともに、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化をはかる。
	(実技・連続講座)	全4回		
	市民企画講座 FOOD グランプリの味を知る	全7回		
家庭教育講座	夏休み 親子で木工作	1回	8月	今回は、幼少期に大切な人間形成にかかわる「子育て」について学習し、親としての知識と理解を深める。実習形式と講演会形式で実施する。
		1回		
シルバー教室	健康ウォーキング	全4回		高齢者が楽しく学習し、自らの生活に生きがいを見出せるよう、知識・技術・姿勢等について学習する機会を提供し、社会参加への推進を図る。
	パソコン教室	全3回		
リーダー研修会	平成24年度 武蔵村山市リーダー研修会	全6回	6月～ 8月	次世代を担う青少年を対象に、地域におけるリーダーとなる資質を学習するため、野外活動についての知識や知恵、レクリエーション技術について学習する。

### 参考資料 〈講師謝礼基準〉

	A	B	C	D
区分例	大学教授 民間学者 官署局長 著名ジャーナリスト 弁護士	大学准教授 民間専門研究者 短大教授 官署部長	大学講師 大学助教授 短大講師 官署課長	高専・高校教授 民間技術者 官署係長
単価	13,000円	11,500円	10,000円	9,000円

※ 家庭教育講座以外は、講師謝礼額の上限を11,500円とする。

## 平成24年度武蔵村山市リーダー研修会実施要項

### 1 趣 旨

青少年の健全育成を目的として、レクリエーションや野外活動などの楽しいプログラムを通じて集団活動の喜びを知り、仲間とのコミュニケーションの大切さを学ぶ機会を提供する。

さらに体験学習を通じてメンバーシップやリーダーシップ及びグループワークの大切さを学習し、将来の武蔵村山市を支えるリーダーとしての基本的な知識、技術、態度等の養成を行う。

### 2 目 的

- ・野外活動の楽しさを知る。
- ・「生きる力」の育成を目的とし、安全教育も含めて野外技術の体得を目指した体験学習の場とする。
- ・キャンプを通じて集団活動を体験する中で、メンバーシップ、リーダーシップを学び、協調性を身につける。
- ・自然と接する中で感性豊かな青少年の健全育成を目指す。
- ・ボランティア意識を育む。
- ・子供の輝ける場所、活躍できる場所を提供し、居場所作りの一端を担う。

### 3 参加対象者及び定員

この事業の参加対象者は、武蔵村山市内に在住、在学する、小学四年生から高校三年生までの者とし、その定員は20人とする。

### 4 参加費

無料。ただし、宿泊費・材料費等は個人負担とする。

### 5 講 師

武蔵村山市の教育を支援する市民の会

安原 武平 氏 ほか

### 6 募集方法

#### (1) 広報手段

平成24年5月1日付発行の市報に掲載する。

#### (2) 受付方法

平成24年5月1日から5月18日まで生涯学習スポーツ課で受け付ける。なお、定員を超えた場合は、抽選とする。

## 7 研修日程

研修日程は、次のとおりとする。

	日 程	時 間	場 所	内 容
第1回	6月10日 (日)	午後1時30分 から 午後4時30分 まで	中部地区会館 401大集会室 市役所4階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開会式</li> <li>・ 自己紹介</li> <li>・ 事業説明</li> <li>・ 班作り</li> <li>・ レクリエーションゲーム</li> </ul>
第2回	6月24日 (日)	午後1時30分 から 午後4時30分 まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中部地区会館</li> <li>401大集会室</li> <li>・ 屋外体験学習広場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野外学習について（講習）</li> <li>・ キャンププログラム企画、役割分担</li> <li>・ 野外技術学習</li> <li>・ 追跡ハイキング</li> </ul>
第3回	7月8日 (日)	午後1時30分 から 午後4時30分 まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中部地区会館</li> <li>401大集会室</li> <li>・ 屋外体験学習広場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野外学習について（講習）</li> <li>・ 野外技術学習（ロープワーク、テント張り、薪割り等）</li> </ul>
第4回	7月22日 (日)	午前9時から 午後4時まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋外体験学習広場</li> <li>・ さくらホール</li> <li>実習室、展示室</li> </ul>	デイキャンプ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ テント張り</li> <li>・ ロープワーク、蒔き割り等</li> <li>・ 調理実習（飯盒炊さん）</li> </ul>
第5回	7月28日 (土) から 7月30日 (月) まで	2泊3日	長野県栄村	体験キャンプ・実習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プログラム企画に沿って実施</li> <li>・ メインプログラム（自然体験、登山等）</li> </ul>
第6回	8月19日 (日)	午後1時30分 から 午後4時30分 まで	中部地区会館 401大集会室 市役所4階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まとめ</li> </ul>

## 8 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定めるものとする。

### 報告事項3 その他

- ・武蔵村山市民企画講座について

## 議題1 武蔵村山市公民館運営審議会委員長の選出について

武蔵村山市公民館運営審議会規則（昭和48年4月12日教委規則第9号）第2条第1項の規定に基づき委員長を互選する。

委員長 \_\_\_\_\_

（参考）

◎ 武蔵村山市公民館運営審議会規則（抄）

（委員長及び副委員長）

第2条 審議会に委員長及び副委員長を置く

- 2 委員長は、審議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

## 議題2 武蔵村山市公民館運営審議会副委員長の選出について

武蔵村山市公民館運営審議会規則（昭和48年4月12日教委規則第9号）第2条第1項の規定に基づき副委員長を互選する。

副委員長 \_\_\_\_\_

(参考)

◎ 武蔵村山市公民館運営審議会規則（抄）

（委員長及び副委員長）

第2条 審議会に委員長及び副委員長を置く

- 2 委員長は、審議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

### 議題3 平成25年度公民館講座について

このことについて、次のとおり意見を求めます。

#### 平成25年度公民館講座事業計画（案）

区 分	講 座 名	回数	備 考
市民講座			市民を対象に、生涯を楽しみ、充実させるための知識・知恵・技術について学習する機会を提供し、生活の質の向上に役立てるとともに、地域社会への参加を促進し、連携意識の強化をはかる。
家庭教育講座			乳幼児期において、重要な人間形成にかかわる「子育て」について学習し、親としての知識と理解を深める。
シルバー教室			高齢者が楽しく学習し、自らの生活に生きがいを見出せるよう、知識・技術・姿勢等について学習する機会を提供し、社会参加への推進を図る。
リーダー研修会	平成25年度 武蔵村山市 リーダー研修会		次世代を担う青少年を対象に、地域におけるリーダーとなる資質を学習するため、様々な体験学習を行う。

#### 〈講師謝礼基準〉

	A	B	C	D
区分例	大学教授 民間学者 官署局長 著名ジャーナリスト 弁護士	大学准教授 民間専門研究家 短大教授 官署部長	大学講師 大学助教授 短大講師 官署課長	高専・高校教授 民間技術者 官署係長
単 価	13,000円	11,500円	10,000円	9,000円

## 議題4 その他

※ 次回会議の開催日程について

	開催日（予定）	時 間	場 所
1	平成24年 月 日（ ）	午後2時	
2	平成 年 月 日（ ）	午後 時	
3	平成 年 月 日（ ）	午後 時	
4	平成 年 月 日（ ）	午後 時	

平成24年 8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	